

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 27 年 7 月 30 日 (2015.7.30)

【公開番号】特開 2014-125327 (P2014-125327A)

【公開日】平成 26 年 7 月 7 日 (2014.7.7)

【年通号数】公開・登録公報 2014-036

【出願番号】特願 2012-284219 (P2012-284219)

【国際特許分類】

B 6 6 B 9/08 (2006.01)

B 6 6 B 5/04 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 9/08 H

B 6 6 B 9/08 B

B 6 6 B 5/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 6 月 16 日 (2015.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

このため、上記過速状態検出装置を設けた階段昇降機は、設置時の安全確認及び定期検査等により、安全装置の作動を確認する際、レール上面に上記保持部材の制動部が圧接し、外部に露出して目だつ場所にあるレール上面を傷付けることがあり、意匠上問題を生じて、商品としての価値を損なう懸念がある。また、上記レールの上面に、上記ローラチェーンを配設する外に、上記保持部材の制動部が接触するブレーキ接触部が必要であり、レール上面の幅を広くして、階段昇降機の設置スペースのコンパクト化の妨げになる虞がある。